

Humanoise Project (農村舞台音楽公演)

中山間地域である徳島県那賀町は、全国にある人形浄瑠璃用農村舞台の約4割(約40棟)が現存するなど、昔から人形浄瑠璃をはじめとする芸能が盛んな地域です。しかし、過疎・高齢化が進み、産業をはじめ様々な伝統文化活動においても後継者不足が深刻な状況となっています。

平成21年、那賀町の伝統文化を絶やしたくないという思いから、地元青年団が中心となり人形浄瑠璃の一座「丹生谷清流座」を結成し、農村舞台公演として人形浄瑠璃を行ってきました。しかし、地域の宝である農村舞台の活用は、人形浄瑠璃の定期公演の開催など6カ所にとどまっています。

県や町などの行政機関とも連携し、人形浄瑠璃以外の新たな農村舞台の活用方法を模索していたところ、県出身の音楽家である住友紀人氏との出会いから音楽イベントの企画が持ち上がり、平成23年に「Humanoise Project農村舞台音楽公演」が始動しました。

同イベントは、杜の中にたずむ「八面神社農村舞台」を野外ステージに見立てた音楽イベントです。アーティストと人形浄瑠璃の共演があるなど、通常の音楽イベントにとどまらない地域と歴史を感じることで、特別なイベントとなっています。

音楽を目的とした参加者など初めて人形浄瑠璃を目にする人も多く、伝統芸能や農村舞台について認知・理解を深めてもらうきっかけになっています。さらに、来場者からは「ここでしか感じられない雰囲気や音楽」と好評を得ており、リピーターが多いのも本イベントの特徴です。地域外の方からの評価を受けることで、地域住民が農村舞台の存在意義を再確認し維持していくことにもつながっています。

また、会場内では地元の特産品である阿波晩茶やユズなどの販売しているほか、温泉施設と協力し宿泊者獲得や道の駅での特産品販売にもつながっており、地域活性化に大きく寄与しています。

主催者メッセージ

地域の宝である農村舞台と伝統芸能の人形浄瑠璃をもっと多くの方に知っていただくため、音楽公演「Humanoise Project」を主催しています。

山道を抜け、杜の中に現れる農村舞台。今まで時間が止まっていたかのような雰囲気の中、心地いい音楽が流れてきます。

ぜひ一度、この雰囲気を味わっていただければと思います。

丹生谷清流座
座長

西本 直生さん



開催DATA

自治体名	徳島県那賀町
自治体人口	8,175人 <small>※R1.12末現在の住民基本台帳人口</small>
主催団体	丹生谷清流座
開催回数	7回
開催日	平成30年11月3日(土)
開催場所	徳島県那賀郡那賀町西納字かくれごや75 八面神社農村舞台
観客数	140人



評価のポイント

- 農村舞台の独特な雰囲気を活かし、伝統文化である人形浄瑠璃を併せることにより、付加価値の高い、地域と歴史を感じることのできる他にはない野外音楽イベントとしている。
- 野外イベントとすることで人形浄瑠璃に興味のなかった若年層の取り込みに成功している。
- 農村舞台保存のため大規模な改修を64年ぶりに地域住民らの出資により行うなど、伝統を維持していく意識につながっている。

次回 開催日程

- 開催日：令和2年10月18日（日）予定
- 開催場所：徳島県那賀郡那賀町西納字かくれごや75 八面神社農村舞台
- 問い合わせ先：
 - ・団体名 丹生谷清流座
 - ・住所 〒771-5406 徳島県那賀郡那賀町延野字王子原31-1
 - ・電話番号 0884-62-0382